

令和6年



とまり

議会だより



令和6年 泊村二十歳のつどい（令和6年1月7日：泊村公民館）

No.191

令和6年2月 発行

発行／泊村議会 責任者／議長 宇留間文宣

〒045-0202

北海道古宇郡泊村大字茅沼村字臼別191-7

TEL 0135-75-3451

令和5年

第4回定例会

会期 12月11日～13日

令和5年第4回泊村議会定例会は、去る12月11日に招集され、会期を13日までの3日間と定め、開会日の11日は、議長の諸般の報告と村長から第3回定例会以降の行政報告、教育長から教育行政報告が行われた後、選挙管理委員及び補充員の選挙を行い、議案2件を審議採決し、その他の議案13件について提案理由の説明を受けました。

13日は、一般質問が行われた後、議案13件の審議採決をし、全日程を終了し、閉会しました。

行政報告

高橋村長

令和4年度後志広域連合各会計及び一部事務組合に係る決算について（別記資料参照）

後志広域連合の令和4年度一般会計につきましては、歳入総額の欄から歳出総額を差し引きまして、差引総額5,722,805円となり、翌年度へ繰越しとなります。

国民健康保険事業特別会計は、差引総額127,790,141円となり、翌年度へ繰越しとなります。

介護保険事業特別会計は、差引総額384,158,564円となり、翌年度へ繰越しとなります。

こちらについては、令和5年11月20日開催の第2回後志広域連合

議会定例会で認定済みであります。

岩内・寿都地方消防組合の令和4年度歳入歳出決算につきましては、差引総額61,636,983円となり、翌年度へ繰越しとなります。

こちらについても、令和5年11月24日開催の第2回岩内・寿都地方消防組合議会定例会で認定済みであります。

岩内地方衛生組合の令和4年度歳入歳出決算につきましては、差引総額20,371,872円となり、翌年度へ繰越しとなります。

こちらについても、令和5年11月24日開催の第2回岩内地方衛生組合議会定例会で認定済みであります。

○令和4年度後志広域連合一般会計及び特別会計決算

令和5年11月20日開催		第2回後志広域連合議会定例会で認定済		
区分	歳入総額	歳出総額	差引総額	備考
一般会計	200,161,115	194,438,310	5,722,805	翌年度へ繰越
国民健康保険事業特別会計	7,171,008,081	7,043,217,940	127,790,141	翌年度へ繰越
介護保険事業特別会計	6,786,107,514	6,401,948,950	384,158,564	翌年度へ繰越

○令和4年度岩内・寿都地方消防組合同計歳入歳出決算

令和5年11月24日開催		第2回岩内・寿都地方消防組合議会定例会で認定済		
区分	歳入総額	歳出総額	差引総額	備考
岩内・寿都地方消防組合	1,215,108,176	1,153,471,193	61,636,983	翌年度へ繰越

○令和4年度岩内地方衛生組合同計歳入歳出決算

令和5年11月24日開催		第2回岩内地方衛生組合議会定例会で認定済		
区分	歳入総額	歳出総額	差引総額	備考
岩内地方衛生組合	534,557,630	514,185,758	20,371,872	翌年度へ繰越

令和5年度泊村原子力防災訓練の実施結果について（10月25日実施）

今年度の原子力防災訓練の訓練内容につきましては、国・北海道・関係町村等をテレビ会議システムで繋ぎ、災害対策本部の運営を行う意思決定訓練を実施したところであり、また、広域避難訓練として、札幌市のアパホテル&リゾート札幌へ一般住民をはじめ、小学生の児童生徒、教職員、役職職

員を含め120名が広域避難をし、住民の方には、現地で原子力に関する防災学習会を併せて開催したところであります。

今回の訓練の検証を進め、道をはじめとする関係機関と次回の訓練に向けての改善点等を反映できるように意見交換や協議をし、より良い訓練となるよう努めてまいります。

また、今後におきましても訓練を重ね、防災意識の高揚と防災対策に関する理解促進に一層取り組んでまいります。

トラウトサーモン養殖事業について

今年で3年目を迎える、盃カブト分区でのトラウトサーモン養殖事業につきまして、今年の生け簀への稚魚の搬入作業が11月18日と11月22日の2日間、中村衆議院議員、後志総合振興局長等、関係者が見守る中、魚類養殖部会のメンバーにより11,800尾の稚魚を搬入致しました。

今年度からは、トラウトサーモンの養殖のみで実施することとし、生け簀も20mの生け簀を1基増設の2基とし、12m生け簀1基、10m生け簀1基の計4基を設置して、稚魚も昨年の約2倍の尾数を

搬入し、養殖事業を実施してまいります。

給餌につきましては、11月23日と11月26日から開始しております。現在のところ順調に成長しております。

この2年間で、『とまりカブトサーモン』も各方面にPRをしなから、味についても、大変好評価を得ており、来年の水揚げ時には20tを超える水揚げが期待され、取引業者が希望している最低20t規模での取引をクリアできるものと思っております。

今後においても、さらに拡大できるよう、養殖事業に必要な静穏域を確保すべく、将来的には養殖港を目指し、国・道の支援を頂きながら、港の改修を図ってまいります。

また、村の新たな特産品として、そして、漁業者の所得向上を目指し、今後より一層、民間資金等も投入しながら、村として支援をしてまいります。

令和5年度消費活性化事業について

村として村外への販売力流出を阻止し、地域商工業の消費拡大と活性化を図ることを目的とし、今年度も冬季プレミアム商品券発行

事業を実施しております。

今回の実施内容については、昨今の物価高や燃料価格の高騰など厳しい経済状況を踏まえ、泊村商工会とも協議をし、プレミアム率を3割とし、販売セット数を村内分5700セット、村外分3000セットの計6000セット、購入限度を村内在住者は1人5セット、ただし65歳以上の方は6セットまで、村外の方は3セットまでとし、11月19日より販売を開始しております。

初日の11月19日には、混雑が予想されることから、泊村公民館にて販売を実施し、村外販売分は約1時間程度で完売し、村内分についても約4000セットが販売されました。11月20日以降は、泊村商工会で販売され、12月4日現在、5186セットが販売されております。

また、使用実績については、12月4日現在、村内分が販売額67,418千円に対して換金済み額21,180千円、村外分が販売額3,900千円に対して、換金済み額1,375千円となっております。

この事業の実施により、住民の皆さんの負担軽減と村内商工業の消費拡大に繋がることを期待致します。



行政報告をする高橋村長

教育行政報告

高山教育長

学校教育関係

【学校行事】

10月6日に、泊中学校文化祭が開催されました。

1年生は、地域巡検の発表、2年生と3年生は職業体験学習の発表を行い、その後、伝統の「泊中ソーラン」と全校合唱が行われました。

10月14日には、泊小学校学習発表会が開催されました。

一生懸命練習した多彩な劇が披露されていました。

4年ぶりに観覧人数に制限がなくなったこともあり、会場は大勢の観覧者でいっぱいとなり、子供たちの熱演に大きな拍手が響いていました。

社会教育関係

10月28日・29日の両日、泊村民館で第37回泊村公民館まつりを実施いたしました。

小中学生及び一般の方の絵や書・菊花・短歌・手芸品など

200点あまりが展示され、訪れた方々の目を楽しませていました。

また、岩内高校吹奏楽局と太鼓局による発表会、社会福祉協議会の展示、健康支援課による健康維持に関する展示や体験会も同時に開催されました。

2日間の来館者は、433名でありました。

12月5日には、泊村教育講演会として元プロ野球選手の達川光男氏を講師に迎え、「苦しみを笑いに変えた野球人生」と題して、120名の聴衆を前に独特の広島弁で選手・監督・コーチ時代の様々な経験によるお話をいただきました。

泊中学校3年生の進路希望状況

来春に泊中学校を卒業される3年生13名の12月1日時点の進路希望状況についてであります。公立高校では、小樽潮陵高校に2名、小樽桜陽高校に1名、岩内高校に4名、倶知安高校に1名、札幌厚別高校に1名、神奈川県伊勢原高校に1名、特別支援では、小樽高等支援に1名、私立では、駒澤大学付属苫小牧高校に1名、未定1名となっております。

自分自身の進路をしっかりと見定め、希望通りの進学ができるよう願っているところです。

社会教育施設の利用状況

(11月末現在)

【泊村アイスセンター】

利用者数 18, 117名
前年度対比 4, 091名増

【鯨御殿とまり】

入館者数 2, 501名
前年度対比 473名増

【とまりカブトラインパーク】

利用者数 1, 836名
前年度対比 113名増

※鯨御殿・とまりカブトラインパークは、11月12日で、今年度の営業終了。

お願い

行事案内など、議長宛の文書は議会事務局へお届け願います。



教育行政報告をする高山教育長

審議した議案

選挙管理委員及び補充員の選挙：

当選

令和5年12月24日を以って任期満了となる選挙管理委員及び補充員について、地方自治法の規定に基づき委員4名、補充員4名の選挙を行い、議長の推選により、次の方々が当選されました。

委員	菊池文秀
"	小林勇悦
"	高橋巖一
"	沼崎徹
補充員	小林常次
"	伊勢幸子
"	工藤卓也
"	木村充夫

指定管理の指定

泊村立茅沼診療所の指定管理の指定について……………

原案可決（全員賛成）

泊村立茅沼診療所の管理に関する業務については、医療法人溪仁会手稲溪仁会病院を指定管理者に指定し、令和3年4月1日から令和6年3月31日までの指定管理期間とし、管理に関する基本協定と年度ごとに年度協定を締結し運営

がされていきますが、令和6年3月31日をもって指定管理期間が満了することから、改めて、令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間を指定管理期間として、医療法人溪仁会手稲溪仁会病院を指定管理者に指定することに満場一致で可決されました。

1. 施設名 泊村立茅沼診療所

2. 指定管理者 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

医療法人溪仁会手稲溪仁会病院

理事長 成田吉明

3. 指定の期間

令和6年4月1日から

令和9年3月31日

条例の制定・改正

泊村犯罪被害者等支援条例の制定について……………

原案可決（全員賛成）

犯罪被害者等の支援等について、基本理念を定め、村・村民・事業者等の役割を明らかにするとともに、支援の基本的な事項を定め、施策を総合的に推進することにより、犯罪被害者等の権利利益の保護並びに被害の軽減及び回復を図り、安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的とした条例の制定です。

泊村簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の制定について……………

原案可決（全員賛成）

地方公営企業法に基づき、令和6年4月1日から、簡易水道事業及び公共下水道事業と集落排水事業を合わせ、下水道事業として、地方公営企業法の財務規定等を適用し、企業会計へ移行させるための条例制定であり、併せて関係する条例の廃止を一括して行うものです。

泊村職員の給与に関する条例の一部改正について……………

原案可決（全員賛成）

泊村特別職員の給与に関する条例の一部改正について……………

原案可決（全員賛成）

泊村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について……………

原案可決（全員賛成）

以上3件は、令和5年8月7日の国家公務員に対する給与に關しての人事院からの勧告内容を準拠し、一般職については、初任給及び若年層の月例給の平均0.96%の引き上げと勤勉手当の支給月数を0.1月分引き上げ、年間ボーナス4.4月分から4.5月分とする所要の改正、又、特別職及び議会議員についても、職員同様に、特別給である期末手当の支給月数を0.1月分引き上げる所要の改正を行う条例の改正です。

正を行う条例の改正です。

泊村パートタイム会計年度任用職員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について……………

原案可決（全員賛成）

パートタイム会計年度任用職員の給与については、給与条例の適用を受ける一般職の例によるフルタイム会計年度任用職員に準用する規定としており、今回の人事院勧告による給与条例に定める給与改定が行われたことにより、給与月額も一般職と連動することになるが、本村は、従来から会計年度任用職員については、一般職の給与改定（遡及適用を含め）に準ずることなく翌年度の4月1日から適用し、当該改定された年度内においては従前の例によるものとしていたが、条例が未整備なことから、所要の改正を行う条例の改正です。

泊村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する井淳を定める条例の一部改正について……………

原案可決（全員賛成）

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に關する法律の公布に伴い、就学前の子どもに関する法律第3条第11項が改正されたこと等により、所要の改正を行う

条例の改正です。

泊村国民健康保険条例の一部改正について……………

…………… **原案可決（全員賛成）**

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の公布による国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産する予定の被保険者又は出産した被保険者がいる世帯の世帯主に賦課する所得割額及び被保険者均等割額を減額するほか、所要の改正を行う条例の改正です。

補正予算

令和5年度古宇郡泊村一般会計補正予算（第5号）……………

…………… **原案可決（全員賛成）**
 歳入歳出それぞれ225,054千円を増額補正し、総額を4,296,460千円としました。

【歳入の主なもの】

◎国庫支出金

・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金
 18,900,000円増

・社会保障・番号制度システム整備費補助金（戸籍システム分外2件）

◎財産収入 6,063,000円増

・土地売却収入 163,524,000円増

◎基金繰入金 26,200,000円増

・土地開発基金外2件繰入金

【歳出の主なもの】

◎総務費

・白別村有住宅改修工事 15,400,000円増

・北海道自治体情報システム協議会負担金（戸籍システム外） 6,063,000円増

・電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 18,900,000円増

・基金積立金（財政調整基金外） 160,160,000円増

◎農林水産業費

・魚類養殖事業補助金 7,455,000円増

令和5年度古宇郡泊村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）……………

…………… **原案可決（全員賛成）**

歳入歳出それぞれ622千円を増額補正し、総額を39,022千円としました。

【歳入】

・財政安定化支援事業繰入金 622,000円増

【歳出の主なもの】

・医療系システム保険者業務端末

負担金 268,000円増

・医療系システムプリンター負担金 53,000円増

・北海道自治体情報システム協議会負担金 154,000円増

令和5年度古宇郡泊村簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）……………

…………… **原案可決（全員賛成）**

歳入歳出それぞれ303千円を増額補正し、総額242,543千円としました。

【歳入】

・一般会計繰入金 303,000円増

【歳出の主なもの】

・人事院勧告による人件費の増額

令和5年度古宇郡泊村公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）……………

…………… **原案可決（全員賛成）**

歳入歳出それぞれ14,689千円を減額補正し、総額399,624千円としました。

【歳入】

・社会資本整備総合交付金（下水道事業） 7,755,000円減

・一般会計繰入金 6,934,000円減

【歳出の主なもの】

・人事院勧告による人件費の増額及び事業確定による工事請負額の減額

令和5年度古宇郡泊村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）……………

…………… **原案可決（全員賛成）**

歳入歳出それぞれ73千円を減額補正し、総額を41,127千円としました。

【歳入】

・後期高齢者医療広域連合負担金 195,000円減

・後期高齢者医療事務費分 22,000円増

・保険基盤安定繰入金 100,000円増

【歳出】

・後期高齢者医療広域連合納付金減額見込みに伴う保険料等負担金の減額

その他

財産の処分について……………

…………… **原案可決（全員賛成）**

堀株地区の村有地の処分に係る売買契約の締結をするものです。



一般質問

滝本 一訓 議員

□泊村の観光について

滝本 一訓 議員 泊村の観光について



泊村の観光について一般質問しますので、よろしくお願いを申し上げます。

だいぶ前の話のだが、佐藤村長の頃、佐藤村長に呼ばれて、村長室で堀株開発の話して呼ばれた時に、鯨御殿を建て替える話がありました。今、鯨御殿を建て替える場所の話があり、計画の場所は適さないと私は話しをしました。私は、鯨御殿を茂岩かその他の場所に建て替え、弁天島に夜ライトアップしてやるのが良いのではないかと話しをしました。そうはならなかったが、今の茂岩を見てみると、茂岩は廃墟になって

いると。村長、今茂岩に入浴施設の話が進んでいるが、泊の観光をどう思いますか。伺います。

高橋 村長

おはようございます。

ただ今、過去の経緯を含めて、るお話しがありました。総じて泊村の観光をどう思うかというご質問だと思いますので、お答え致します。

泊村の観光については、鯨御

殿、スケートリンク、パークゴルフ場等の施設に加え、弁天島やカブトラインなど自然景観も有しており、現在はこれらの資源を活用して、いかにPRをして泊村にお越し頂ける方を増やすかが重要であり、そちらに重きを置きながら、あと数年で共和町まで来る高規格道路が開通することにより、人の流れも変わることから、人を呼び込む準備を今からしなければなりません。

ご承知のとおり、現在、茂岩地区に温泉入浴施設を計画しております。それに併せ、SNS等で投稿が多い、弁天島を橋の改修と併せ、観光客が足を止めて頂けるような撮影スポットや案内看板、そして、ご質問にもありました弁天島のライトアップ等の整備も検討しておりますが、茂岩地区は、国定公園内ということもあり、規制が大変厳しいことから、関係機関と協議をした上で何ができるか検討をしております。

また、周辺の環境整備についても、関係機関と協議をした中で、行政ができる範囲で環境整備を図ってまいりたいと思えます。

いずれにしても、観光とは見る所、楽しむ所、食べる所、泊まれる所、そして、魅力ある所と総体的なハード・ソフト両面の施策が必要であることから、引き続

きPRをしながら、検討をし、実現に向けて努力をしてまいります。以上です。

滝本 一訓 議員 (再質問)

佐藤村長の時代に、泊に歴史的建造物、鯨御殿時代に建てた建物が4、5件くらいありました。

お金のある村なのだから、これらの建物を集落に建て、泊の観光の目玉とするべきだったと。建物自体はなくなりましたが、私が話したときに、村・村会議員も、泊村の観光を考えるべきだったと。とても残念に思う。

私は、江差町に行ってきました。昔の町並み、そして、観光客が蕎麦を食べに行ったら、列を組んで待っている状態だったと。また、お土産を買うのに多くの人がいました。

泊もこういう観光でなければ駄目だと思えました。やはり、村に来た観光客が、村にお金を落とすようであれば駄目だと思うのですが、村長、私が今話したことを含めて、泊村の観光としてどう売り出していく今後の対策を考えていますか、伺います。

とまり 議会だより

高橋 村長



先程回答したとおりでありますけども、今、滝本議員が言われたようになればいいなと私も思います。ただ、実現するには、そう簡単なことではないと思います。ただ物をつくれればいいのかわからないで、あらゆる面を見ながらですね、そして今ありましたように、「お土産買うところがない。」これも、今後検討していきながら、泊村の特産品がそこで買えるような場所の開設だとか、それに運営に係わる人をね、外部から登用するだとか、そういうところをね、いろいろ考えながらやっていきたいなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



滝本 一訓議員

泊村は、財政が豊かな村だと言われているが、お金の使い方には慣れているが、観光を含めてもあまりよく見えないと。さすがは泊だなと言われるような泊になってほしいと願って、一般質問を終わります。

議会を傍聴してみませんか

手続きは簡単です

住所・氏名・年齢を受付票に記入するだけの簡単な手続きです

お気軽にどうぞ…

定例会は、3月・6月・9月・12月の年4回です。臨時会は、必要に応じて随時開きます。

◎ 新型コロナウイルスの感染法上の分類の引き下げにより、傍聴を希望される方の議場でのマスクの着用は個人の判断と致します。



～委員会活動～

総務経済常任委員会〔現場視察〕

令和5年12月4日に、今年度事業の現場視察を行いました。

①防災倉庫建設工事（茅沼地区）

茅沼地区の災害時の防災資機材及び備蓄食料品等を保管する倉庫として建設するもので、水防資材(土のう)も保管し、災害対応に備えるため建設する倉庫です。

※工期

令和5年5月10日～令和6年1月30日

(11月末現在出来形 約94%)



②一般道道泊共和線

道道泊共和線は、泊発電所周辺地区の地震・津波災害などの自然災害と原子力災害の複合災害による道路の寸断や避難車両による混雑を考慮して、多数の住民が迅速かつ確実に避難が可能であり、救助・救援活動や救援物資の輸送が早期に確保可能となるよう、行き止まり道路の解消及び避難道路の複線化を図るため、新たな道路を整備し、地域住民の安全安心の確保を図ることを目的として平成25年度より事業着手し、茅沼工区・発足工区・国富工区の3工区に分けて事業が進められています。

発足工区は、令和4年12月9日、国富工区は、令和5年5月24日に供用が開始されており、供用開始に向け工事中の茅沼工区の茅沼・渋井トンネルと宮丘トンネルの間に挟まれた茶津大橋を視察しました。



議会 日誌

令和5年11月1日～
令和6年1月31日

- | | | | | | |
|-----|---|-------------------------------|----------------------------------|-----|---------------------------------------|
| 11月 | 3日 | 第58回泊村功労者表彰式
(宇留間議長他各議員出席) | 12月 | 4日 | 議会全員協議会
総務経済常任委員会
議会運営委員会 |
| 8日 | 鎌田監査委員研修会
(札幌市) | 5日 | 後志町村議会議長会議
(札幌市 宇留間議長出席) | 7日 | 令和6年泊村20歳のつどい
(宇留間議長他各議員出席) |
| 10日 | 例月出納検査
(沼畑・鎌田監査委員) | 7日 | 例月出納検査
(沼畑・鎌田監査委員) | 12日 | 例月出納検査
(沼畑・鎌田監査委員) |
| 10日 | 全国原子力発電所立地市町村議会議長会役員会及び意見交換会 | 11日 | 第4回泊村議会定例会
(開会) | 23日 | 議会だより編集委員会
(三浦副議長出席) |
| 20日 | 令和5年第2回後志広域連合議会定例会
(俱知安町) | 13日 | 第4回泊村議会定例会
(再開・閉会) | 26日 | 泊村商工会新年交礼会
(宇留間議長出席) |
| 24日 | 令和5年第2回岩内地方衛生組合議会臨時会
(岩内町) | 20日 | 北海道電力株藤井会長・齊藤社長外来庁
(宇留間議長出席) | 27日 | 盃地域会新年交礼会
(宇留間議長出席) |
| 28日 | 後志町村議会議長会「北海道横断自動車道に係る中央要望」及び後志町村議会議長会懇談会 | 20日 | 令和5年第2回岩内地方衛生組合議会臨時会
(岩内町) | 28日 | 第3地域会新年交礼会
渋井地域会新年交礼会
(宇留間議長出席) |
| | | 25日 | 令和5年第2回岩内・寿都地方消防組合議会臨時会
(岩内町) | | |
| | | 1月 | 令和6年泊消防団出初式
(宇留間議長他各議員出席) | | |



編集後記

令和6年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震(令和6年能登半島地震)において犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
被災地の皆様が安全を取り戻し、一日も早い復興を心からお祈りいたします。

「議会だより」第191号をお届けいたします。
今回は、令和5年第4回定例会、委員会活動について編集いたしました。
ぜひご覧になって、村の方針や議会活動もご理解を深めていただきたいと思います。
また、議会だよりに対するご意見・ご要望等がございましたら、遠慮なく議会事務局までご連絡下さい。

議会だより編集委員会

宇留間 文宣
三浦 弘文
長尾 透
吉田 茂樹